

7. 情報発信・広報活動等

①研究活動等の公開状況（講演会、公開講座等）

シンポジウム 講演会		セミナー 公開講座		そ の 他 (施設等の一般公開等)		合 計	
件 数	参加人数	件 数	参加人数	件 数	参加人数	件 数	参加人数
0	0	5	610	0	0	5	610
主なシンポジウム、公開講演会、施設等の一般公開の開催状況							
開催期間	形態 (区分)	対象	公開講座等名称	概 要		参加 人数	
R6.4.11	公開講座	一般	令和6年度北海道公共牧場会春期研修会	マダニによって媒介される牛小型ピロプラズマ病とその対策について		70	
R6.6.20	公開講座	一般	農林水産省令和6年度家畜衛生講習会（牛疾病特殊講習会）	牛の放牧衛生 対象者：家畜保健衛生所の職員など		100	
R6.7.27	公開講座	一般	令和6年度大学説明会（オープンキャンパス） 担当者：白藤梨可、菅沼啓輔、井上昇 会場名：原虫病研究センター	原虫病研究センターの活動紹介と研究室見学ツアー、顕微鏡を用いた標本観察と研究内容のポスター展示を行った。		230	
R6.12.7	公開講座	一般	大動物臨床研究会主催/牛臨床寄生虫研究会共催研究集会	我が国の牛小型ピロプラズマ症の現状と対策について		150	
R7.1.27	公開講座	一般	牛小型ピロプラズマ病対策を考える研修会	牛小型ピロプラズマ症の現状と対策について		60	

② 定期刊行物やホームページ等による一般社会に対する情報発信の取組

情報発信の手段・手法	概要およびわかりやすい情報発信のための工夫
ホームページ	センター専用のホームページ（日本語版・英語版）を開設し、研究活動（プロジェクト、国際協力）や研究成果（論文リスト、受賞、年報）のほか、毎年度発行している年報や原虫病に関する国際的定期刊行誌「The Journal of Protozoology Research ISSN 0917-4427」等を掲載し、国内外に向け広く紹介している。 なお、研究内容が研究者のみならず、一般市民に向けても、広く理解が得られるよう、情報発信について工夫しており、例えば多くの原虫病を媒介し、人や動物に甚大な被害を与えている「マダニ」の研究については、「マダニ解説ビデオ」や「とかちマダニじてん」を制作し、公開している。 さらに、平成 29 年度には WOA H コラボレーティングセンター及びリファレンスラボラトリーの専用ホームページを新たに作成し、実施可能なスーラ病診断検査に関する情報と検査依頼手順を公開した。また、この手順書は、米国農務省・動植物検疫所 (UDSA-APHIS) ホームページからも公開されている。
SNS	研究ジャーナルや人材育成活動などの情報を発信するため、Facebook を開設し、研究成果等の情報を公開するとともに、研究者コミュニティや一般ユーザーからのレスポンス把握に利用している。
リーフレット等の作成	毎年センター概要や研究活動を紹介したリーフレット（日本語版・英語版）を作成し、国内外の関係機関への送付や公共施設への設置、市民が来場するイベントでの配布等により、センターの活動について広く周知している。